

## 未来を建てる一日

「つくる」というのは、ひとりじゃできないんだ



K君7歳

大きなハンマーでうつところが楽しかった

保護者の声

子どもが目を輝かせて話してくれました。こんな体験ができるなんて思っていませんでした。

### 子ども上棟式

東京建築士会の皆さんの協力の元  
8月30日に開催しました。

●力が足りなければ二人で運ぶ

K君9歳

みんなといっしょにハンマーでたたくのがむずかしかった

●まずは座学と自己紹介



保護者の声

“働くってこういうことか”と親子で考えるきっかけになりました。

最初のドイツの職業選択の教育についてのお話がとても興味深く聞かせていただきました。大工さんになる方法を教えてほしい。

### 高田工務店の今を見に来ませんか？

#### ●三代目の家 見学会

高田工務店三代目が自宅をリニューアル。断熱性能を高め、デザインを一新し、職人技が光る“機械任せではできない住空間”を実現。住まいづくりの哲学が息づく、体験すべき空間です。

#### ●秋の住まいのリフォーム相談フェア

2025年10月4日(土)・5日(日)

タカラスタダード立川ショールーム

見学会の詳細・予約はホームページにてご確認ください。



創造空間(有)高田工務店  
東京都稲城市押立870-3  
tel042-377-5359 fax042-377-6084



スマホで簡単アクセス



# なぜ？から始まった子ども上棟式

ドイツの若者に「大工の友達はある？」と聞くと、「いるよ」と、あたりまえのように答えてくれます。彼らは12～14歳で職人の道を選び、実際の現場で学びながら成長していく。

そんな姿を見て、昔の日本の建前の時の餅撒きや徒弟制度を思い出しました。そして古来日本では論語や大学など将来の志を学問として学んでいて社会の一員になることが学びでありました。

今の子どもたちにとって、職人はどこか遠いものになってしまっている。そう感じたんです。だからこそ、今回のイベントでは、職人という立場で現場に立ち、手を動かし、声をかけ合い、お互いを知る体験をしてほしかった。「こんな仕事もあるんだ」「自分にもできるかも」そんな気づきが、未来への一歩になると信じています。

AIが進化する時代だからこそ、“人の手”と“心”そして“仲間”でつくる仕事に目を向けてほしい。この体験が、子どもたちの中に何かを残すきっかけになれば・・・そんな思いで開催しました。



小さな手が木を打ち、  
小さな声が未来をたたく。この一日が、誰かの“はじまり”になり  
そしていつか・・・皆様の人生（建築）造りのお手伝いができますように

創造空間PRESS

相談できる。デザインできる。職人の技でつくる。  
木の家、ソーラーハウスの実績豊かな工務店です。



2025年9月（不定期発行です）  
発行責任者 創造空間(有)高田工務店  
東京都稲城市押立870-3  
tel042-377-5359 fax042-377-6084

ホームページ、facebook、インスタグラムもご覧ください。【創造】【高田】で検索できます。  
<http://souzou-kukan.com/> <https://www.facebook.com/sozokukan> [https://www.instagram.com/souzoukukan\\_takada/](https://www.instagram.com/souzoukukan_takada/)



## 若いスタッフの声

子どもの笑顔はとても励みになります。

理念を自分たちの言葉や動きで形にできる喜びを感じました。

私達こそ学びの時でした。

